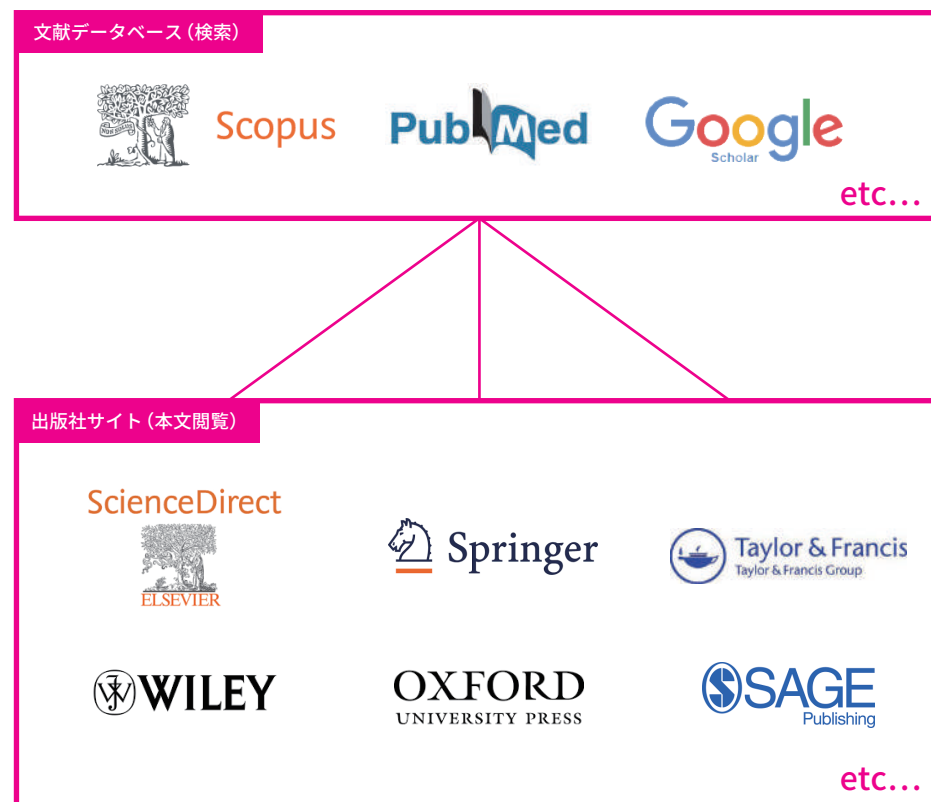


電子ジャーナルを利用する

えっ。電子ジャーナルを読みたいんですって？

研究者は研究成果を論文にまとめ、学術雑誌(ジャーナル)に発表します。学術コミュニケーションにおいて中核となるメディアは、図書ではなくジャーナルです。本学では、世界最大の学術出版社であるElsevier社のSciencedirect、Springer Nature 社の Springer Nature Link、そして米国心理学会の APA PsycArticles の 3 つを契約しており、各社のほぼすべてのジャーナル(総数約 4,500 タイトル)を読むことができます。といっても、「このジャーナルが読みたい」というニーズより「(あるジャーナルに掲載されている)この論文が読みたい」という方が、探索の動機としては多いですね。

論文の検索は「文献データベース」で行い、本文の閲覧はその検索結果からリンクされている「出版社サイト」で行う、この探索ルートを頭の中にイメージしておくとういでしょう(下図参照)。

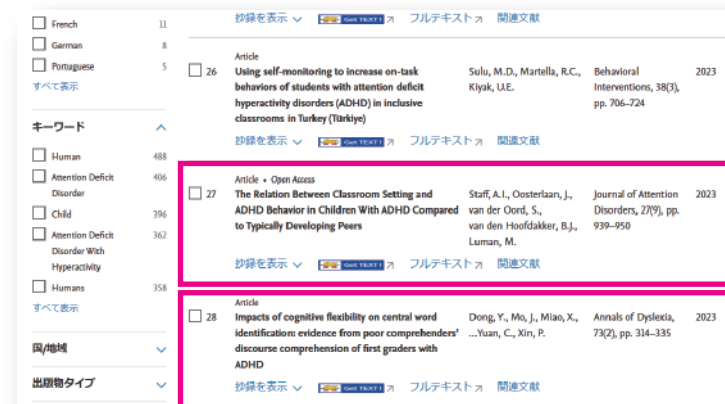


上記契約 3 社の他にも、世界に学術出版社は数多く存在しています。でも、本学では契約していないため、本文を閲覧することができません。ただし朗報です。近年は契約していなくても誰もが無料で閲覧できるオープンアクセス論文も増えてきていて、利用者にとってはますます便利な時代になってきています！

文献データベース(検索)

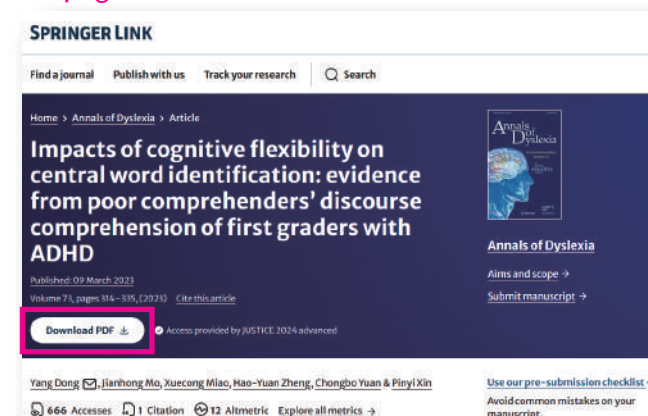


Scopus



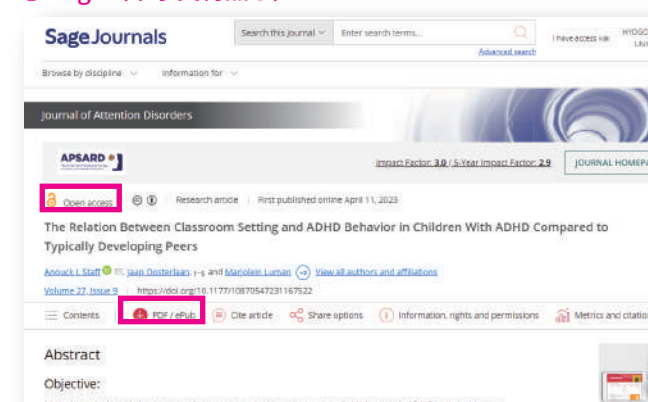
出版社サイト(本文閲覧)

① Springer Nature Link



Springer Nature Link は契約しているので、ほとんどのジャーナルが読めます。Download PDF をクリックして、本文を閲覧できます。

② Sage (本学契約無し)



このジャーナルは契約していませんが、Open access 論文なので、誰でも無料で閲覧できます。